

## 恵庭岳

札幌管区気象台  
地域火山監視・警報センター

### ○火山活動評価

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### ○噴火警報・予報の状況（2022年7月～2023年6月）

2022年7月以降の発表履歴	現在の警報・予報（噴火警戒レベル、キーワード）
変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）

### ○2022年7月～2023年6月の活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況（図1～3）

2022年1月18日及び9月27日に国土交通省北海道開発局の協力により上空からの観測を実施しました。山頂東側の爆裂火口内には従来から知られている2か所の弱い白色噴気を確認しました。赤外熱映像装置による観測では、過去の観測（2019年8月及び2020年12月）と比べて、地表面温度分布に特段の変化はありませんでした。

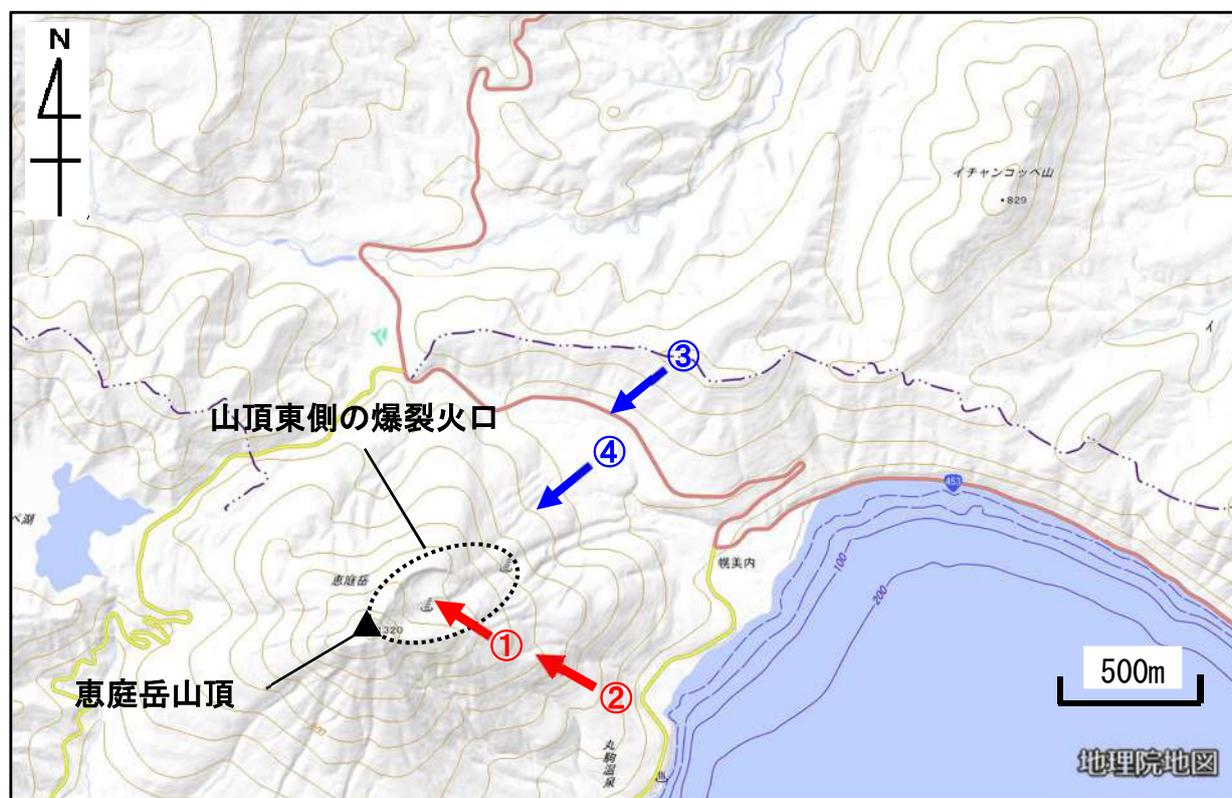


図1 恵庭岳 周辺図と写真及び赤外熱映像の撮影方向（矢印）

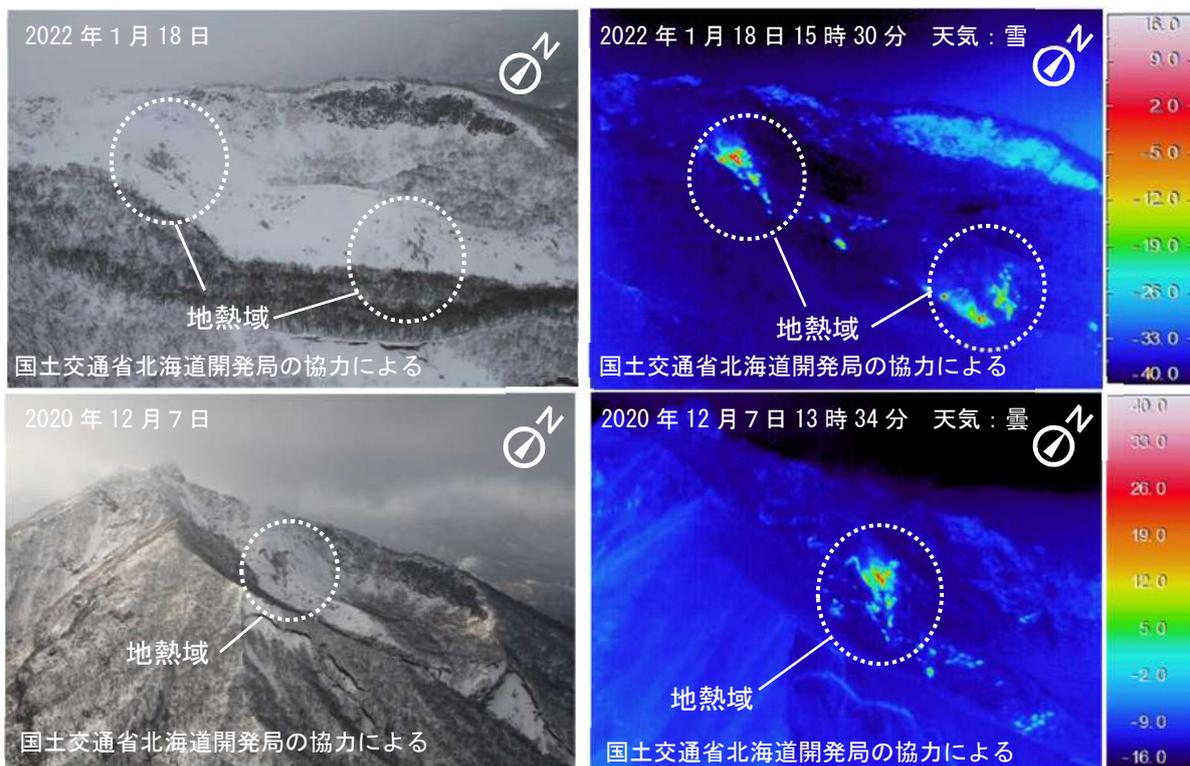


図2 恵庭岳 赤外熱映像装置による山頂東側の爆裂火口内の地表面温度分布  
 上：南東側上空(図1の①)から撮影 下：南東側上空(図1の②)から撮影  
 ・過去の観測(2020年12月)と比較して、地表面温度分布に特段の変化はありませんでした  
 (2020年の観測では下部の地熱域は稜線のため撮影できていません)。

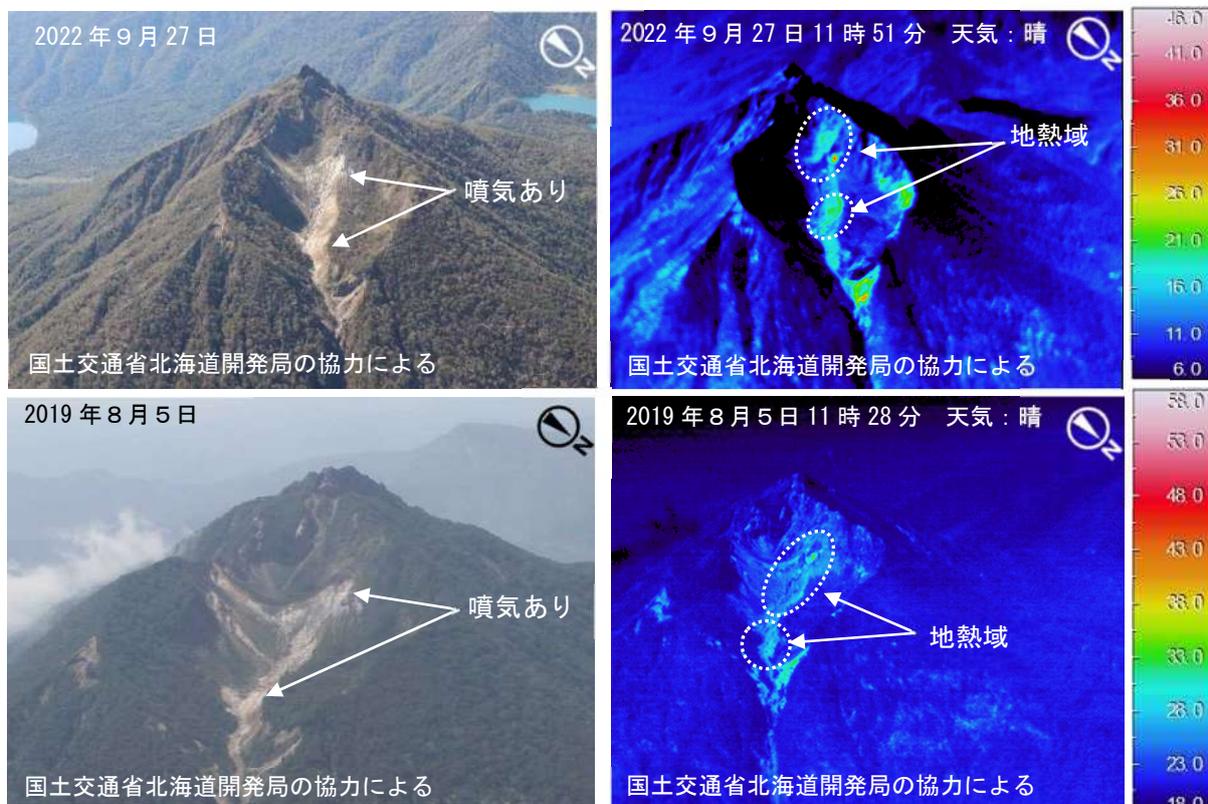


図3 恵庭岳 赤外熱映像装置による山頂東側の爆裂火口内の地表面温度分布  
 上段：北東側上空(図1の③)から撮影 下段：北東側上空(図1の④)から撮影  
 ・過去の観測(2019年8月)と比較して、地表面温度分布に特段の変化はありませんでした  
 (一部領域で周囲に比べて温度が高く見えるのは日射による影響と考えられます)。